

# 横浜みどりアップ計画

## 初秋の泉区の森を歩く

### みどりアップ健康ウォーキング

スタート

横浜市営地下鉄  
〔下飯田駅〕

ゴール

泉スポーツセンター

主催：横浜市環境創造局 みどりアップ推進課  
受託：公益財団法人 横浜市体育協会  
主管：横浜市レクリエーション連合  
主管：特定非営利活動法人日本サーチウォーク協会



ゴール

泉スポーツセンター

泉の森ふれあい樹林

6 km

中田ふれあい樹林

しらゆり公園

中田駅

中田南二丁目

鎌ヶ久保ふれあいの樹林

4 km

2 km

電野小学校入口

電野小学校

402



## 泉区の森を歩く

今年度市民の森に指定された「古橋市民の森」を始め、緑あふれる泉区の森を歩くコース

スタート 市営地下鉄〔下飯田駅〕

ゴール 泉スポーツセンター  
バス停「福祉センター前」  
より相鉄線弥生台駅行き・  
JR戸塚駅行きのバスあり

所要時間 約2.5時間  
目安

距離 約6.0km

### 市民の森／ふれあいの樹林とは…

市民の森は昭和46年からスタートした横浜市独自の緑地を保存する制度。市民の方々に憩いの場を提供し現在47か所（約547ha）を指定。一方ふれあい樹林は市街地の小規模な緑地を保全・育成するもので、市民の方々にふれあいの場を提供、現在14か所／約19.2haあります。（平成31年4月1日現在）

※ともに愛護会の方が園路清掃などの維持管理をしています。

▶ 詳しくは

市民の森ガイドマップ

検索

### コースのみどころ

#### 1 たつ道と弥生時代の遺跡



泉区の西側の境川と和泉川にはさまれた台地を南北に真っ直ぐ貫いている道は、「たつ道」と呼ばれ、この道は、かまくら道といわれ、新田義貞が鎌倉攻めの際にこの道を通ったともいわれています。

道沿いからは、あちこちで土器や遺跡が出土します。市営地下鉄の延伸時調査で、弥生時代の竪穴式の集落跡と原形をとどめた多数の土器が掘り起こされました。これらの遺跡は、その字名から「草木(くさき)遺跡」「中ノ宮(なかのみや)遺跡」「下飯田林(はやし)遺跡」と名付けられています。

#### 2 古橋市民の森



今年春にオープンした泉区内3つ目になる市民の森で「和泉の森を育む会」の方が管理されています。約2haの土地に樹木が繁っていて、スギやヒノキなどのほかにクヌギやコナラ、ミズキといった落葉樹が目立ちます。地域のイベントやレクリエーションの場として多くの方が訪れ、楽しめる森となっています。

#### 3 鯉ヶ久保ふれあいの樹林



クワガタ

平成7年に開園。面積は1.4haあり、泉区内に3つあるふれあいの樹林の中では一番広く、自然とのふれあいの場となっています。斜面をクヌギやコナラ、エゴノキ、ミズキなどの広葉樹が覆い、林床部分にはアオキやヤツデなど多種類の植物が四季を彩り、コジュケイなどの野鳥やタヌキも見られます。クヌギやコナラの樹液に集まるクワガタなどの昆虫も多く棲息する緑豊かな林です。北側には樹林沿いに水路があり、静かに清水が流れています。

#### 4 しらゆり公園



泉区内で2番目に大きな公園で、春は桜、夏はプールと、区民の憩いの場として親しまれています。しらゆり公園・プール・しらゆり愛児園の場所は、第二次世界大戦中、旧日本海軍の工作部隊であった桑原部隊の実習地だったところ。また「しらゆり」という名称は、昭和20年、乳児保護協会が栄養失調の乳児を救済するために設けた百合園にちなんで名付けられたといわれています。

#### 5 中田ふれあいの樹林



横浜市で2番目に開園した「ふれあいの樹林」で、西向きの緩傾斜地にあります。0.8haと小規模

ですが、日当たりが良いので、冬でも小春日和の日には散策に良い所です。

#### 6 泉の森ふれあい樹林



針葉樹とともに、常緑樹・落葉樹もある混合林です。コジュケイ・メジロ・ヒヨドリ・ムクドリなどの野

鳥が多く見られます。樹林は、地元のアシタカ愛護会の方々に管理されており、周囲には花も植えられています。

#### 7 どんぐりのいろいろ

